

質問回答

2019年7月29日

「東南アジア地域地方創生とODAとの連携の可能性に係る情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日:2019年7月10日 / 公示番号:19a00244)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P.10 (4) 「本業務に関連する我が国の主な援助活動」	(別添の案件リスト参照)とあるが、別添のリストが添付されていないようですが、提供されるのでしょうか。	案件リストを別添します(7/17更新)。
2	P.11 (7)本調査で実施する...	「パイロット事業(農業分野)については、対象4か国(1件/国)程度、規模は1件あたり3人月程度・現地活動費500万円以内を目安とする。」とありますが、ここで記載のある「1件あたり3人月程度」とは、業務量の目途にある約20人月(M/M)のうち、1件あたり3人月程度(つまり、4件で12人月)という理解で良いでしょうか。	企画競争説明書に記載のとおり、20M/Mのうち、12M/M程度という認識で間違いありません。
3	P.12 国内の受け入れ環境改善支援:	「技能実習生の安心・安全な実習(仕事)体制づくり支援に帰国ボランティアが関与する。」とありますが、「帰国ボランティア」とは、JOCVの帰国ボランティアが、国内で関与するという理解で良いでしょうか。	ご理解のとおりです。 なお、あくまでも例示であることを申し添えます。
4	P.14 (12) 公開意見交換会の開催、及びP.15 (4) 公開成果報告会の開催	登壇者の交通費、日当宿泊費は、予算にある50万円から支出するが、参加者の交通費、日当宿泊費は、参加者負担という理解で良いでしょうか。	ご理解のとおりです。

5	P. 17 2) 評価対象業務従事者の経歴	<p>「【業務従事者：担当分野 外国人材育成 / 制度】 a) 類似業務経験の分野：外国人材育成にかかる各種業務」にある「類似業務経験の分野：外国人材育成」というのは、技能実習生の送出しや受入れに関わった経験が特に評価されるという理解で良いでしょうか。</p>	<p>技能実習生の送出しや受入れにかかわった経験及び、それらにかかる調査・分析した経験も含め評価対象とさせていただきます。</p>
6	P. 18(2) 業務量目途と業務従事者構成案	<p>評価対象業務従事者の想定人月はあるのでしょうか。</p>	<p>評価対象業務従事者の想定人月は計 10.5MM です。</p>
7	P. 21 プロポーザル評価配点表	<p>「(1) 業務主任者の経験・能力 / 業務管理グループの評価」の ア) とイ) の 業務管理グループの配点に間違いがあるように思います。正しい配点を教えていただけますでしょうか。</p>	<p>正しい配点表を別添します。</p>
9	11 ページ「4.実施方針及び留意事項」(7) 14 ページ「5.業務の内容」(13)	<p>パイロット事業(農業分野)【11 ページ】、農業分野のパイロット事業候補の選定【14 ページ】とありますが、この「農業」は同じ第一次産業セクターである「水産業」も含まれていると解釈して良いでしょうか。「水産業」にも海外技能実習生が多く入っております。</p>	<p>今回のパイロットプロジェクト対象には、「水産業」は含まれません。</p>
10	P10 第2章 2. (4) 本業務に関連する我が国の主な援助活動	<p>「JICA が ASEAN 地域内で実施するフードバリューチェーンに関する各種事業(別添の案件リスト参照)」のうち案件リストにつきまして、企画競争説明書上及び貴機構より送付いただいたファイルにて該当するリストが見受けられないのですが、</p>	<p>案件リストを別添します(7/17 更新)。</p>

		参照場所をご教示いただけますでしょうか。	
11	P10 第2章 2. (4)本業務に関連する我が国の主な援助活動	「個別案件情報は要望があれば提供可能」とありますが、同情報の提供依頼に係るお問い合わせ先はどちらになりますでしょうか。	個別案件情報は別添リストに纏めたところ、こちらを参照願います(個別のお問い合わせには対応しません。)
12 (7/29 更新)	P.12~P.13 5.業務の内容【第1フェーズ】	日本国内での調査にかかる費用(長距離移動の旅費交通費、タクシー代、消耗品購入費等)は、調査に係る費用と理解しております。よって、国内業務費ではなく、一般業務費内に積算するという事によろしいでしょうか。	国内業務費の「国内諸雑費」に計上願います。
13 (7/29 更新)	P.12~P.13 5.業務の内容【第1フェーズ】	日本国内での調査時にかかる日当宿泊費は、旅費ではなく国内業務費に積算するという理解でよろしいでしょうか。	国内業務費の「国内諸雑費」に計上願います。なお、単価については「コンサルタント等契約における研修・招へい実施ガイドライン」(2017年6月)を参照の上検討願います。
14 (7/29 更新)	P11 第2章特記仕様書案 4.実施方針及び留意事項 (7)(前略)...パイロット事業(農業分野)については、... (中略)...現地活動費 500万円以内を目安にする	現地活動費 500万円の中には、国内でパイロット事業を実施する場合の活動費も含まれるという理解でよろしいですか。	パイロット事業を対象国と進める中で、国内での活動も行う際は、ご理解の通りです。国内での経費については、必要に応じ費目間流用で対応することを想定しています。
15 (7/29 更新)	P19 第3章プロポーザル作成に係る留意事項 5.見積書作成にかかる留意事項 (2)以下の費目については、別見積としてください。	別見積の費目として3項目が挙げられています。ここに、旅費(航空賃)は含まれていません。しかし、パイロット事業の内容によっては、渡航回数が大きく影響する可能性があります。それでも、旅費(航空賃)は別見積にはしない、という理解で	本件については、特例として、旅費(航空賃)についても別見積で計上していただくこととします。なお、別見積りとするため、精算の対象となります。企画競争説明書の「修正」となりますので、ご留意ください。

		よろしいでしょうか。	
16 (7/29 更新)	P13 5. 業務の内容【第 1 フェーズ】(3)候補対象自治体 団体の抽出	日本側候補対象自治体については、実際に訪問しつつ、パイロット事業への参加意向を確認することをご想定されていますでしょうか？ また、訪問を想定されている場合には、P 19 見積書作成にかかる留意事項(4)の注「上記の金額で想定される業務量(すなわち特記仕様書(案)の内容)を超える提案を行う場合には、業務量が超過する提案内容をプロポーザルにて明示し、これに相当する見積金額(見積書とは別に分けて見積ること。)については、見積書に同封(密封)して提案すること」に該当するという点で、お間違いないでしょうか？	日本側候補対象自治体については、実際に訪問した上での意向確認を想定しています。特記仕様書(案)に記載の範囲(500 万円/件)での提案分については、本見積りに計上し、それを超える分については、別見積りに計上願います。
17 (7/29 更新)	P13 5. 業務の内容【第 1 フェーズ】(6)政府関係機関からの情報収集(7)認定送出機関等、我が国技能実習生及び特定技能人材受入に関する諸機関、大学などの教育・研究機関等からの情報収集	こちらは、対象国 6 か国現地にて、それぞれヒアリングを実施することを想定されていますでしょうか？	ご理解のとおりです。
18 (7/29 更新)	P155. 業務の内容【第 2 フェーズ】(2) 農業分野 パイロット事業実施 1)現地関係機関への説明・合意形成	パイロット事業に関しては、貴機構と関係政府の直接の討議による合意のもと決定されることとお間違いないでしょうか？	ご理解のとおりです。
19 (7/29)	P195. 見積書作成にかかる留意事項(4) 以下の費目について	パイロット事業に関して、第 1 フェーズにて、1 件当たりの金額が、500 万円を超えるような事業を	契約履行過程で、ご質問のような状況が発生した場合は、契約変更の協議を受けます。

更新)	は、以下に示す定額を見積もってください。なお、以下に示す定額は、すべて消費税抜きの金額です。また、業務実施に際して、各費目内訳の中で流用が可能です。1) パイロット事業現地活動費	行ったほうがよいということで、貴機構や関係政府から合意をいただく結果になった場合、1 件当たり 500 万円を超える金額への増額は契約変更等で認められるのでしょうか？	
20 (7/29 更新)	企画競争説明書 第2章 4.(3)(P11)他	予定価格を推定するため、第1フェーズにおける対象地域 6 か国での現地調査につきまして、対象国への渡航経路、訪問の順番、及び渡航人数について、貴機構の想定をご教示いただくことは可能でしょうか。	対象国への渡航の経路、訪問の順番、渡航人数は最適な渡航計画をご検討のうえプロポーザルにて提案ください。なお、旅費(航空賃)は別見積による計上となりますので、ご注意ください。(質問回答15.参照)
21 (7/29 更新)	企画競争説明書 第2章 4.(7)(P11)他	予定価格を推定するため、第2フェーズにおける対象4か国でのパイロット事業につきまして、対象国への渡航経路、訪問の順番、及び従事人数について、貴機構の想定をご教示いただくことは可能でしょうか。	対象国への渡航の経路、訪問の順番、渡航人数は最適な渡航計画をご検討のうえプロポーザルにて提案ください。なお、旅費(航空賃)は別見積による計上となりますので、ご注意ください。(質問回答15.参照)
22 (7/29 更新)	企画競争説明書 第3章 5.(2)(P19)	旅費(航空賃)の見積もりにつきまして、企画競争説明書の段階で渡航先や渡航の回数、経路、人数についての不確定要素が多く、価格競争の対象として適さないと考えます。つきましては、本件見積もりにおいて、旅費(航空賃)を別見積としていただくことは可能でしょうか。	本件については、旅費(航空賃)は別見積で計上願います。 (質問回答15.参照)

以上

2-6. 東南アジアで実施しているFVC構築支援事業

技プロ

技プロ+円借款

草の根技術協力

基礎調査

民間連携事業

ミャンマー 貧困農家の所得向上及び健康改善のための無農薬ハーブ及び雑穀等生産・販売ビジネス調査

ミャンマー FVC開発支援調査

ベトナム 北部地域における安全作物の信頼性向上プロジェクト

ベトナム ゲアン省農業振興開発計画策定支援プロジェクト

ベトナム ゲアン省におけるニンニクを中心とした農産物のバリューチェーン構築に係る案件化調査

ベトナム 底面給水式植物工場による自然有機野菜の生産とフードバリューチェーン構築に係る案件化調査

ベトナム ダナン市における水産物バリューチェーンモデル構築プロジェクト

ベトナム ラムドン省における農産物品質向上のための長期鮮度保持システムの導入にかかる案件化調査

ベトナム レンコン・バリューチェーン構築事業準備調査 (BOPビジネス連携促進)

フィリピン国安全野菜生産販売技術改善プロジェクト

ラオス クリーン農業開発プロジェクト

ラオス サバナケット県における参加型農業振興プロジェクト

ASEAN広域フードバリューチェーン構築のための情報収集・確認調査

東ティモール はりかい式高品位水産物生産を活用したグローバル・フードバリューチェーン構築に係る案件化調査

東ティモール 国産米の生産強化による農家世帯所得向上プロジェクト

インドネシア官民協力による農産物流通システム改善プロジェクト

高付加価値いちごの無病苗開発を通じた6次産業化案件化調査

ミャンマー イネ保証種子流通促進プロジェクト

ミャンマーシュエポー灌漑地域参加型水管理を通じたコメを基軸にしたアグリビジネス開発プロジェクト

ミャンマー 米粉VC案件化調査及び胡麻VC案件化調査

ミャンマー 水分計測トレーサビリティ普及実証事業

ミャンマー バゴー地域西部灌漑農業収益向上プロジェクト及びバゴー地域西部灌漑開発事業

カンボジア 種子生産・普及プロジェクト

カンボジア ビジネスを志向したモデル農協構築プロジェクト

カンボジア 官民連携による食品安全基準の策定支援および検査ビジネス展開にむけた案件化調査

タイ、マレーシア フードバレーとかを通じた地域ブランドとハラール対応による産業活性化および中小企業振興プロジェクト

ジャカルタ特別州消費者向け高付加価値農産物の供給改善を通じた零細農家所得向上のための案件化調査

プロポーザル評価配点表

評 価 項 目	配 点	
1. コンサルタント等の法人としての経験・能力	(10)	
(1) 類似業務の経験	6	
(2) 業務実施上のバックアップ体制等	4	
2. 業務の実施方針等	(40)	
(1) 業務実施の基本方針の的確性	18	
(2) 業務実施の方法の具体性、現実性等	18	
(3) 要員計画等の妥当性	4	
(4) その他（実施設計・施工監理体制）	-	
3. 業務従事予定者の経験・能力	(50)	
(1) 業務主任者の経験・能力／業務管理グループの評価	(34)	
	業務主任者 のみ	業務管理 グループ
① 業務主任者の経験・能力： <u>業務主任者／地方創生</u>	(34)	(13)
ア) 類似業務の経験	13	5
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験	3	1
ウ) 語学力	6	2
エ) 業務主任者等としての経験	7	3
オ) その他学位、資格等	5	2
② 副業務主任者の経験・能力： <u>副業務主任者／地方創生</u>	()	(13)
ア) 類似業務の経験		5
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		1
ウ) 語学力		2
エ) 業務主任者等としての経験		3
オ) その他学位、資格等		2
③ 業務管理体制、プレゼンテーション	-	(8)
ア) 業務主任者等によるプレゼンテーション	-	-
イ) 業務管理体制	-	8
(2) 業務従事者の経験・能力： <u>外国人材育成／制度</u>	(16)	
ア) 類似業務の経験	8	
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験	2	
ウ) 語学力	3	
エ) その他学位、資格等	3	
(3) 業務従事者の経験・能力：	()	
ア) 類似業務の経験		
イ) 対象国又は同類似地域での業務経験		
ウ) 語学力		
エ) その他学位、資格等		

事業形態	国名	案件名	評価種別	ULR	
技プロ	1	ミャンマー	イネ保証種子流通促進プロジェクト	事前評価	https://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2016_1600371_1_s.pdf
	2	ミャンマー	バゴー地域西部灌漑農業収益向上プロジェクト	事前評価	http://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2015_1400822_1_s.pdf
	3	カンボジア	種子生産・普及プロジェクト	事前評価	https://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2017_1600188_1_s.pdf
	4	カンボジア	ビジネスを志向したモデル農協構築プロジェクト	事前評価	http://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2013_1300186_1_s.pdf
	5	ベトナム	北部地域における安全作物の信頼性向上プロジェクト	事前評価	http://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2015_1400627_1_s.pdf
	6	ベトナム	ゲアン省農業振興開発計画策定支援プロジェクト	事前評価	https://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2015_1500372_1_s.pdf
	7	ラオス	クリーン農業開発プロジェクト	事前評価	https://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2016_1600278_1_s.pdf
	8	ラオス	サバナケット県における参加型農業振興プロジェクト	事前評価	https://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2016_1600283_1_s.pdf
	9	東ティモール	国産米の生産強化による農家世帯所得向上プロジェクト	事前評価	https://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2016_1500537_1_s.pdf
	10	インドネシア	官民協力による農産物流通システム改善プロジェクト	事前評価	http://www2.jica.go.jp/ia/evaluation/pdf/2015_1400678_1_s.pdf
草の根技術協力	1	フィリピン	フィリピン国安全野菜生産販売技術改善プロジェクト		https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/tokubetsu/phi_18.html
	2	タイ・マレーシア	フードバレーとかちを通じた地域ブランドとハラール対応による産業活性化および中小企業振興プロジェクト		https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/tokubetsu/asia_02.html
民間連携事業	1	ミャンマー	水分計測トレーサビリティシステムによるコメ水分管理体制構築に関する普及・実証事業	概要	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/739/F162029_summary.pdf
	2	ミャンマー	貧困農家の所得向上及び健康改善のための無農薬ハーブ及び雑穀等生産・販売ビジネス (SDGsビジネス) 調査	概要	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/882/1702126_summary.pdf
	4	ミャンマー	高品質胡麻油製造技術による胡麻製品の高付加価値化に向けた案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/858/A171075_summary.pdf https://libopac.jica.go.jp/images/report/12323481.pdf
			高度な製粉技術による米粉バリューチェーン構築に関する案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/856/A171070_summary.pdf https://libopac.jica.go.jp/images/report/12309530.pdf
	5	カンボジア	官民連携による食品安全基準の策定支援および検査ビジネス展開にむけた案件化調査	概要	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/916/A172128_summary.pdf
	6	インドネシア	ジャカルタ特別州消費者向け高付加価値農産物の供給改善を通じた零細農家所得向上のための案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/787/A162067_summary.pdf http://libopac.jica.go.jp/images/report/12306387.pdf
	7	インドネシア	高付加価値いちごの無病苗開発を通じた産地6次化案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/790/A162114_summary.pdf http://libopac.jica.go.jp/images/report/12319802.pdf
	8	ベトナム	ゲアン省におけるニンニクを中心とした農産物のバリューチェーン構築に係る案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/853/A171062_summary.pdf http://libopac.jica.go.jp/images/report/12318697.pdf
	9	ベトナム	底面給水式植物工場による自然有機野菜の生産とフードバリューチェーン構築にかかる案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/785/A162016_summary.pdf https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/785/A162016_summary.pdf
	10	ベトナム	ラムドン省における農産物品質向上のための長期鮮度保持システムの導入にかかる案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/702/A153038_summary.pdf https://libopac.jica.go.jp/images/report/12290730.pdf
	12	ベトナム	レンコン・バリューチェーン構築事業準備調査 (BOPビジネス連携促進)	概要 報告書	https://www.jica.go.jp/announce/notice/bop/ku57pq00001t2nks-att/result_01_20160420.pdf http://libopac.jica.go.jp/images/report/12319695.pdf
	13	東ティモール	はりかい式高品位水産物生産を活用したグローバル・フードバリューチェーン構築に係る案件化調査	概要 報告書	https://www2.jica.go.jp/ia/priv_sme_partner/document/852/A171053_summary.pdf https://libopac.jica.go.jp/images/report/12338877.pdf